

令和7年度 第2回学校関係者評価委員会報告

- 1 日時 令和7年11月28日（金）14:30～授業見学，15:00～16:30 委員会
- 2 学校関係者評価委員
近隣中学校長，PTA会長，PTA副会長，同窓会長，地域住民代表
- 3 学校職員の出席者
校長，教頭，事務長，教務主任，生徒指導主任，進路指導主任，保健主任
- 4 内容
 - (1) 授業見学
 - (2) 校長挨拶
 - (3) 中間報告・意見交換
 - ① 現況報告（教頭）
 - ② 各部・各学年の取り組み，現状と課題等の説明
・教務部・生徒指導部・進路指導部・保健部・事務部・各学年
 - (4) 学校評価アンケートについて・その他
 - (5) 質疑・意見交換，大口高校への提言等
- 5 質疑・提言等
 - ・スマートフォンに関する講演会をPTA総会にあわせて実施すると保護者の出席率も高まり浸透出来ると思う。
 - ・交通安全について，近隣でも大きな事故が起きているので，ルール・マナーの指導を願いたい。
 - ・同窓会を継続可能なものにするために，学校の協力も願いたい。
 - ・3年生の進路など三者面談だけでなく話が出る場があればもっとよいと思う。
 - ・面接指導等手厚く行ってもらっている。どのような方針で行っているか
→いつでも，どこでもショート面談を繰り返し行い，心の動きを共有している。
 - ・中学生及びその保護者向けの説明会での質問にはどのように対応しているか。
→全体の場合だけでなく，終了後個別に相談を受けている。
 - ・不登校に対してどのような呼びかけ，対応を行っているか。
→クラスが楽しい場であるかが大切で，周りの配慮もしている。
→入学がリスタートのきっかけになるケースや，少人数のため教師との距離感が近く，関わりがあることや一人一人に役割があることが解消の要素となっている。
 - ・私立高校授業料無償化について，登下校時の拘束時間や交通費などが保護者や地域の話題になっている。
 - ・朝課外を廃止しているが，放課後課外等進学のための対策を行っているがわかった。
就職してからも基礎学力は重要であるので，指導を継続してほしい。
 - ・大口高校ならではの進学や就職のメリットを中学校に伝えてほしい。
 - ・保護者として大口高校でよかったと思っている。子どもが楽しく通ってくれた。またPTA活動も負担のかからないように配慮されていて有り難い。